

一期一会が

喜怒哀楽の日々

「さわやか」ボランティア

八幡西区 上田 宣江

「さわやか」の皆様こんにちは。いつも「さわやか通信」楽しみにしています。私も賢友会のボランティアを始め、早一年になりました。

この一年でFさん、Kさんお二人の通院介護をさせていただき、嬉しい日、楽しい日、悲しい日とそれぞれ体験しました。嬉しい日は、患者さんの

すこぶる調子の良い時は「上ない私の喜びでもありません。楽しい日は、座席の後から、患者さんとききおろし、わすユニークな話し、自分の過去のお元気があったころの話しを聞く時です。

悲しい日は、Fさんが私の送迎の日に、突然悲しい知らせを受けた時です。この時には頭を打ち砕かれた様な気が

知識より体験

大切な何かがある

「さわやか」ボランティア

八幡西区 野崎 昌子

月に一回おこがましいようなボランティアでも、4人の子育てに迫られる私には元気のもと。家族にもこの気持ちを理解して欲しい。

本で得ることより、新聞で読むことより、大切な何かを感じられそうです。主人も子供も時間を見つけて巻き込み

うと考えています。ボランティアをしながら将来のボランティア育成をしたいと思っています。小中高と子供がいます。

もっと病院見学とか、色々な交流の機会を増やして欲しいのです。お手伝い大変だけど、持ち回りでもいいのです。少し考えて欲しいのです。

持ちでした。読書好きのFさんを通じて学ぶことも多々ありました。

ボランティアを通じて数々の出会い、別れ、一期一会がありました。この方々との触れ合いを大切にしていきたいと思えます。

一千年に向けて介護保険も導入され、まだまだ多くのボランティアを必要とする昨今だと思えます。

私の健康の続く限りいつまでもこの「さわやか」ボランティアの送迎をさせていただく所存です。

事務局の皆様、賢友会の皆様、今後ともよろしくお願ひいたします。

※第10回 ボランティア研修交流会※

時；11月21日10時から

所；八幡ロイヤルホテル

内容；ボランティア・トーク

好き勝手に忌憚なくおしゃべりしましょう

11時半から楽しい会食タイムを持ちます

偽善でなく

人間らしい行為

「さわやか」ボランティア

小倉北区 黎明ちゃん

これまで私は、福祉やボランティアという行為に対し、偽善的なものを感じていました。皆さんはどうですか？

しかし、介護福祉の学習（福祉の歴史や心理学など）により考えが変わりました。人間はそもそも他と優劣を付け向うしてきた生き物です。それをエスノセントリズム（

自民族中心主義）と呼ぶそうです。なるほど、今なお続く部落問題もそうだし、会社の中など身近な所にもあります。世界中の戦争も元はそこにあるわけです。

ただ、人間には相手の立場に立ち同調しようとする心も持っています。そんなやさしさやふれあいの力を持った生

季節はずれの

怖わしい話

「さわやか」職員

寄友 絹枝

場所は、宗像市玄海町・成田山の登り口にあり、その名も・・・「ゆうれい坂」ゾク話によると、下り坂であるのに、下方にボールを置くとなんとボールが上ってくるというのである。

以前から噂は聞いていたが9月の25日ついに怪奇体験ができるチャンスが来た。

ボールがなかったのに、ニュースの空き缶を準備して成田山への道を車でゆっくりと上がる。2〜3分ほど走った所で「へゆうれい坂↓へゆうれい坂↑」との看板があった。

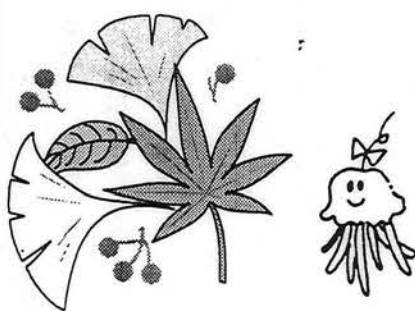
さっそく実験開始である。ところが、美女4人で行ったのが気に入らないのか、場所が決まっているのか、下り坂では転がり上り坂では上らなかつたのである。

後日、確認の上もう一度行こうということになった。又来させようとする不思議な霊の力がある。こわしい話である。

き物だからこそ、偽善を飛びこえ信頼関係を作ることが出来るのだと思えます。

福祉やボランティア活動は「人間がお互いに人間らしくあるための最も人間らしい行為なのだ」と今は感じています。時に偽善で始まることもあったとしても、同調する心が勝れば素晴らしいコミュニケーションの輪が広がると信じています。

ボランティアの皆さん、頑張りましょう。私も頑張ります。



「つぶやきカード」に投稿ありがとうございます。利用者の方、投稿も、お願いします。

どんなことでも、カードに、つぶやいてください。お待ちしております。